

2025 年 8 月 7 日

博報堂、女性活躍推進企業「えるぼし認定」の最高位（3 つ星）を獲得

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下 博報堂）は、女性活躍推進に関する取り組み状況が優良な企業として、厚生労働省が認定する「えるぼし認定」の最高位である 3 つ星を獲得しました。



「えるぼし認定」は、女性活躍推進法に基づいて行動計画の策定などをした企業のうち、優れた女性活躍推進の取り組みを実施している企業に対し、厚生労働大臣が認定する制度です。認定は、「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の 5 項目の認定基準をもとに、3 段階で付与され、最高位である 3 つ星は、このすべての項目の基準を満たした場合に取得できます。

博報堂 D Y グループでは、2022 年にグループ人権方針^{*1}を制定。また 2023 年には DE&I（ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン）方針^{*2}を定め、生活者である社員一人ひとりが、自らのクリエイティビティを通じて生活者や社会のさまざまなテーマとつながり、未来をつくる存在として、あらゆる人が自分らしくいきいきと活躍できる社会の実現を目指しています。

博報堂では、「粒ぞろいより、粒違い」という考え方がかねてより定着しており、多様な人材の活躍を実現する「ワークスタイル変革」の取り組みや、DE&I 推進の一つとして、「育児や介護との両立」を支援するための様々な施策を実施しています。今回の認定は、それらの取り組みが評価されたものです。

■ 多様な人材の活躍を支援する取り組みについて

1. ワークスタイル変革の推進

「はたらくと人生を、もっといい関係に。」をスローガンに掲げ、社員のパフォーマンスとエンゲージメントを高める本質的な働き方のアップデートに取り組んでいます。具体的には、「繁忙改善」「業務プロセスの進化」に向けた取組みを通じて、一人ひとりが価値発揮できる働き方を推進しています。

- ・ **業務効率化と生成 AI の活用**： 各組織の特性に応じた業務効率化アクションを推進し、付加価値の高い業務に集中できる環境を整備。業務の効率化と高度化を目指し、全社的な生成 AI の利活用も進めています。
- ・ **「働く」「休む」のメリハリのある働き方の定着**： 年 2 回、連続 5 日間の特別休暇を取得できる「フリーバカンス制度」という独自の休暇制度を設けています。さらに、毎月 1 回の「有休奨励日」設定や、年末年始に長期休暇を取得しやすくする「ハクホリ」の設定などを通じて、計画的な休暇取得を促し、休みやすい風土づくりを進めています。

- ・**心身の健康サポート**：心身共に健康な状態で高いパフォーマンスを発揮するため、年間労働時間でA～Eにクラスター分類し、個々の社員の繁忙対策を行っています。社内のオーバーワーク基準をもとにした「働きすぎ」の目安であるEランクの撲滅に向け、月間労働時間から年間予測時間を算出するダッシュボードを活用。働き方を可視化することで、過度な繁忙を未然に防ぐ仕組みを構築しています。

2. 両立支援施策「huug（ハーグ）」

育児や介護との両立支援施策「huug」では、従来からある、社内外の相談窓口やベビーママサービス補助等の両立施策に加え、社員の両立を支援するため、以下の取り組みを実施しています。



- ・**かぞくおもい休暇**：子どもの行事への参加や家族の看護・介護のために、特定積立休暇の中から最大5日取得できる休暇制度。
- ・**ごはんサポート**：忙しい平日の夕食作りをサポートするため宅食サービス等の割引補助を実施。
- ・**huug ママパパ図鑑**：仕事と育児の両立スタイルをまとめ、社員向けに公開。2025年7月には「huug ママパパ図鑑座談会」を実施し、管理職を含む先輩ママパパと子育てと仕事の両立、キャリア構築などについての体験談の共有、意見交換を行いました。
- ・**KAIGO CAFE**：介護中の社員や介護が始まりそうな社員、介護が不安な社員同士が、介護について気軽に話し合える座談会を開催しています。様々な思いを吐露したり、役立つ情報や会社の制度を共有したりしています。
- ・**学童サポート「CREATIVE KIDS CAMP」**：春休み・夏休み中に、会社で社員の子どもを預かると同時に、子どもたちにも会社のことを知ってもらい、エンゲージメントを高めることを目的とした小学生向けプログラム。社員が講師となり、「クリエイティビティとは?」「広告会社とは?」などを伝えるプログラムを実施。これまでにのべ約220名の子どもたちが参加しています。



2025年7月30日-31日に行われた「CREATIVE KIDS CAMP」の様子

今後も博報堂では、社員一人ひとりがその属性にかかわらず、自らの力を発揮し、働きがいを実感できる職場風土づくりを目指していきます。

※1 博報堂D Yグループ 人権方針：https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/csr/social/humanrights_policy/

※2 博報堂D Yグループ DE&I 方針：https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/csr/social/diversity_inclusion/

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 高橋・白川・大貫 koho.mail@hakuhodo.co.jp